



DB利用調査報告2025 (日本国内調査)

アンケートの目的と仕様

日本PostgreSQLユーザ会の目的は、日本におけるPostgreSQLの普及振興です。そのため、定期的に以下のような国内市場のDBの利用状況調査を行っています。前回調査は2022年で3年ぶりの調査になります。

アンケートの期間： 2025/11/13～14日

アンケートの対象： 日本国内在住の男女

職種：IT技術系（ソフトウェア、ネットワーク、社内情報システム系）

アンケートの総数： 1,000名

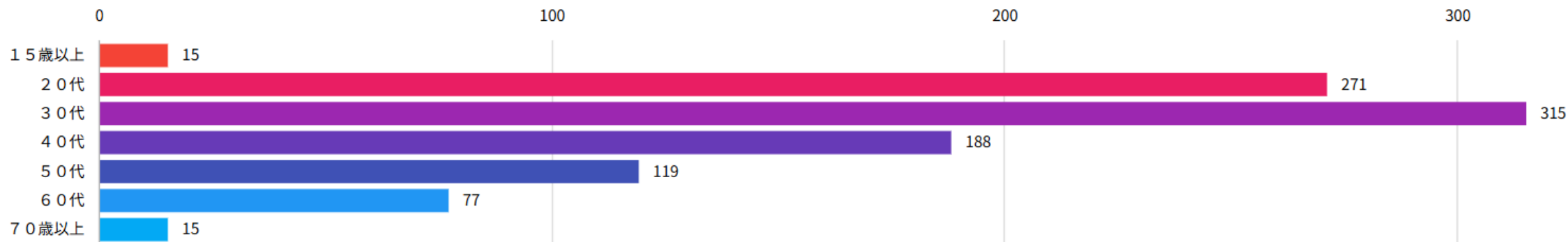
※ツール： セルフ型アンケートツール「QiQUMO」

回答者の属性①

●男女比

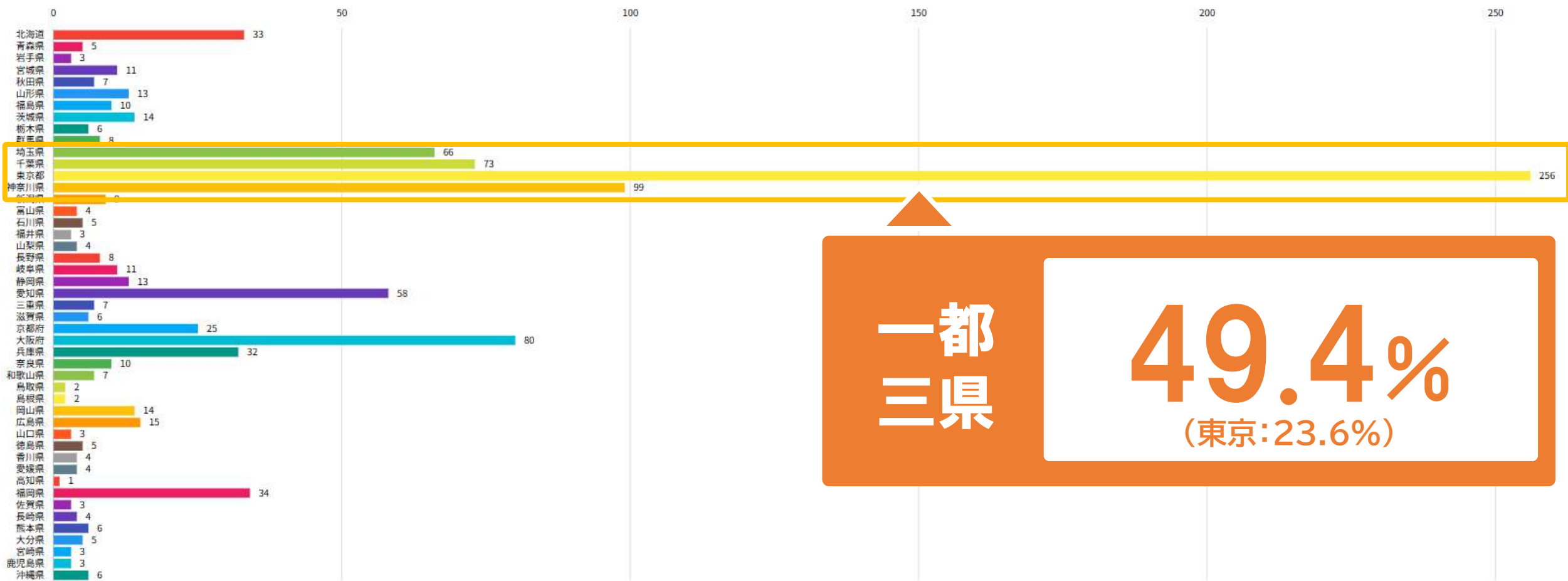


●年齢層



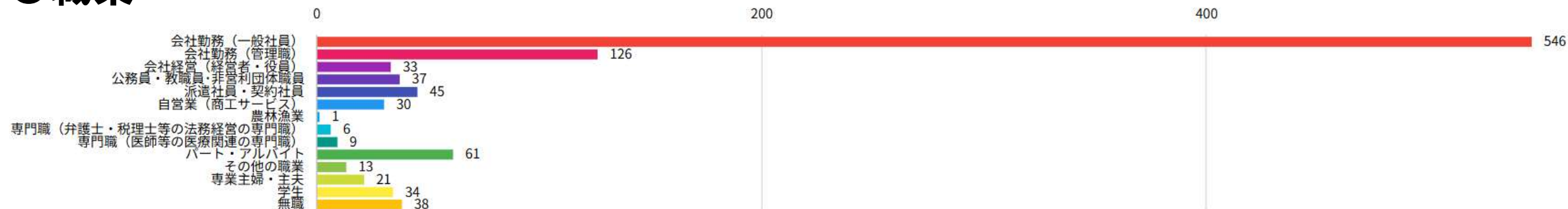
回答者の属性②

●居住地

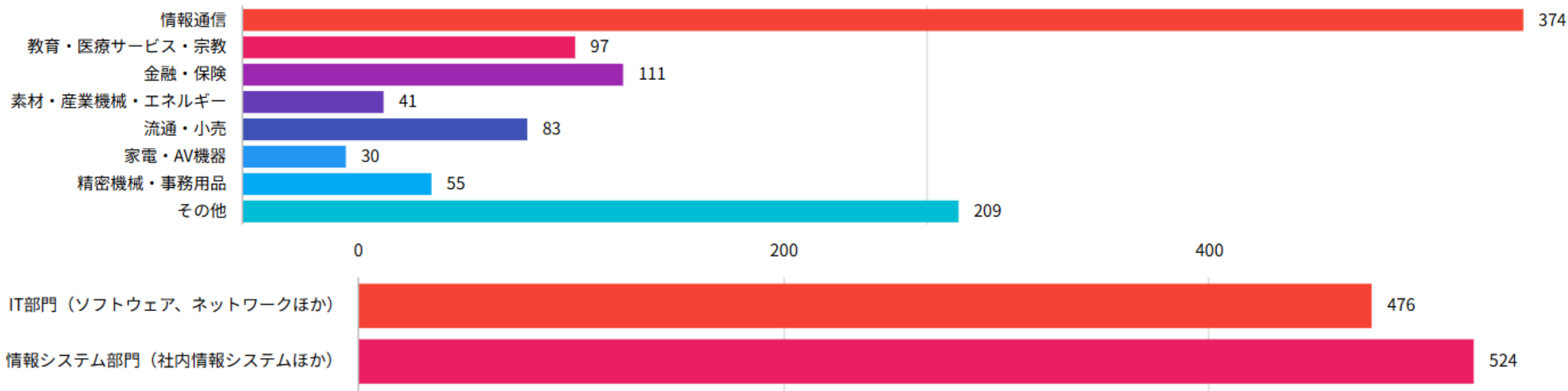


回答者の属性③

●職業



●業種/部署





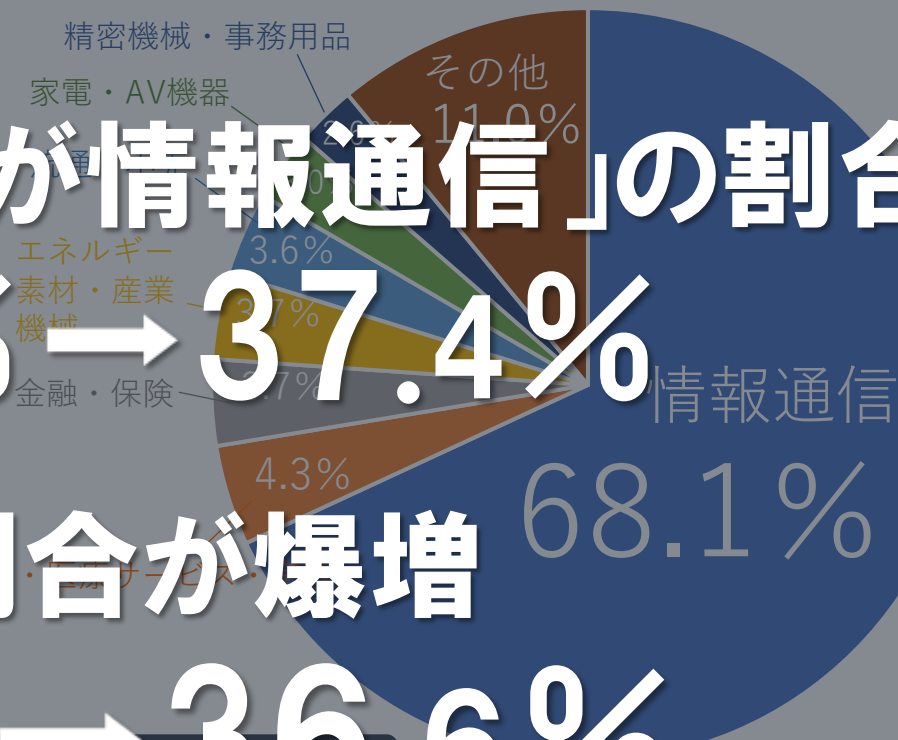
アンケートの本題とは直接関係ありませんが、
**3年前の回答者属性と
比較してみると・・・**

[参考] 前回:2022年の回答者属性

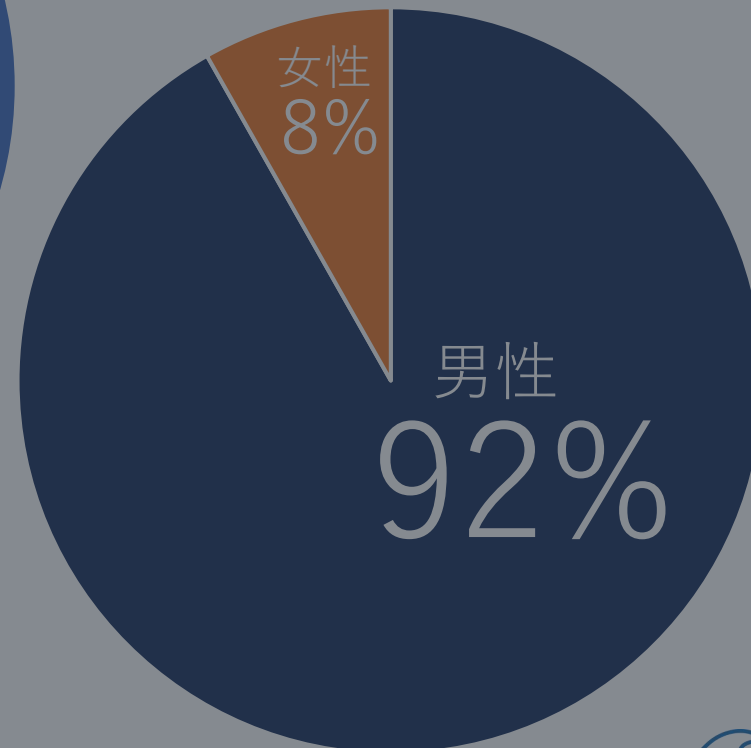
[都道府県別割合]

順位	都道府県名	割合
1位	東京都	27.8%
2位	奈良県	12.9%
3位	埼玉県	12.7%
4位	千葉県	7.1%
5位	大阪府	6.3%
6位	愛知県	4.3%
7位	兵庫県	2.8%
8位	福岡県	2.4%
9位	徳島県	1.6%
10位	京都府	1.6%

[勤務先の属性]



[男女比]



平均
年齢

48.9歳

お待たせ
しました。
ここからが
本題です。

今回、驚きの
順位変動が
ありました！！



ええ？あの〇〇〇〇〇が
第●位なんて！



DBの利用者数

設問

あなたがここ数年で業務で関わったデータベースソフトウェアを選択してください。あてはまるものを全て選択してください。 ※複数回答あり(回答数:2,048/1,000名)

第1位

SQL Server

312

第2位

Oracle

279

第3位

MySQL

168

第4位

PostgreSQL

150

第5位

DB2

107

【その他のDBの集計結果】

[従来型]

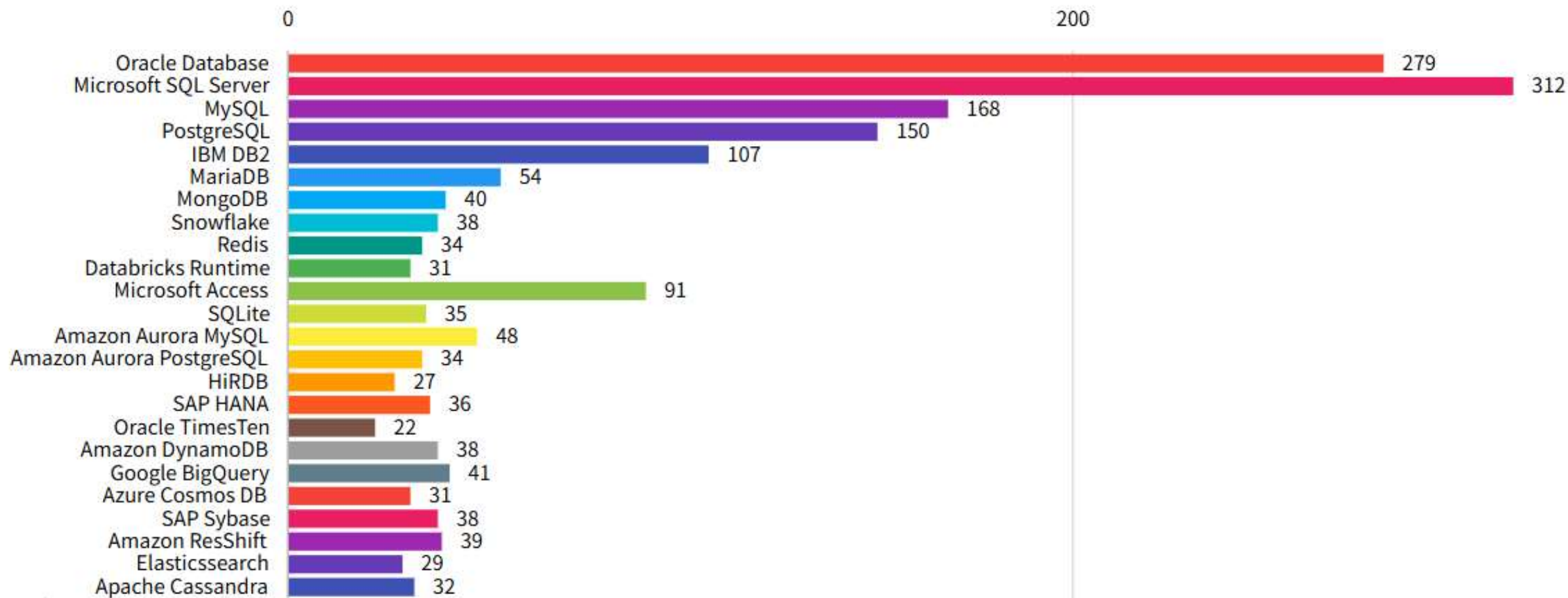
- ・Access : 91
- ・MariaDB : 54
- ・MongoDB : 40
- ・SAP Sybase : 38
- ・HiRDB : 27

[クラウド系ほか]

- ・Aurora MySQL : 48
- ・Google BigQuery : 41
- ・DynamoDB : 38
- ・Snowflake : 38
- ・Redis : 34
- ・Aurora PostgreSQL : 34

DBの利用者数(アンケート対象とした全DB)

設問



DB利用者数でわかったこと



【データベースBIG4化は揺るがない】

SQL Server

Oracle

MySQL

PostgreSQL

今回、圧倒的TOPを長年維持して来たOracleが「驚きの2位転落」したものの、統計の取り方の妙で今回だけのその範囲限定の結果という可能性もまだまだ高い。ただし、SQL ServerはAzureとの関係性での成長が要因と思われ、クラウド全盛の時代でDBでもMSが席卷している。RDB分野ではOSSがそれなりのポジションにいるものの、これまで同様に2~3年の期間では傾向の変化は見られなかった。

とは言うものの...

長らく続いた「Oracle1強時代」
をよく知っている人からすると
驚きのOracleの首位陥落でした！



つづいて、 各DBのバージョン の**深掘り**の集計結果

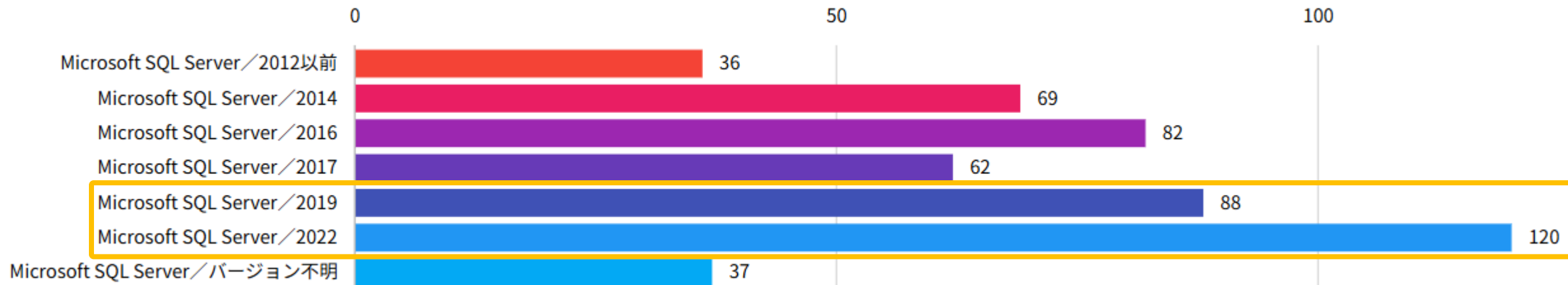
2022年はこの肝心
な、ところでアンケート
をミスっていましたが
今回はしっかりデータ
集計ができました！

第1位:SQL Server

まさかの首位奪還！シルバーコレクターじゃなかった！！

設問

「Microsoft SQL Server」と回答した人への質問です。データベースのバージョンを教えてください。



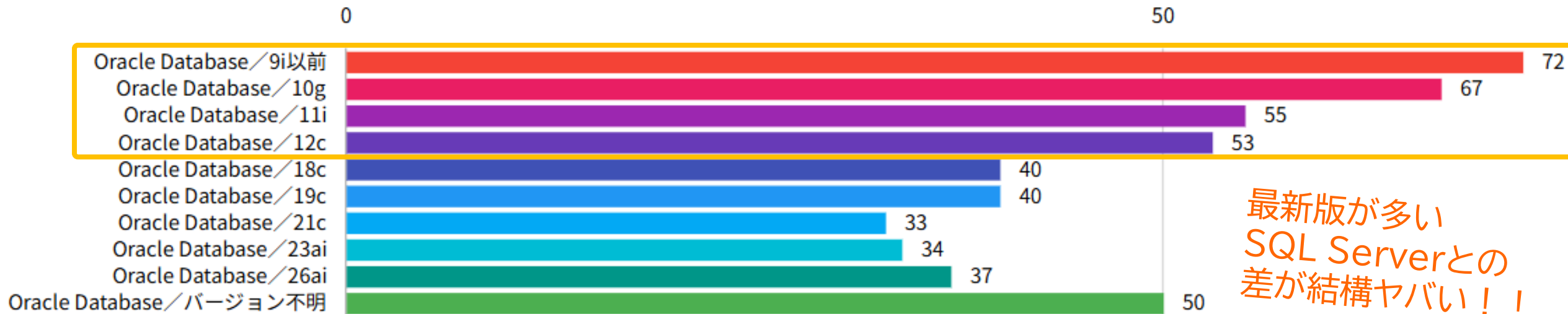
利用バージョンで最も多いのは「2022」で次いで「2019」。これはユーザーが最新版を選択している事の示唆と思われる。先述したAzureとの関係でMicrosoft製品のDBを選択している仮説の傍証かも・・・

第2位:Oracle

旧バージョンの利用率が高すぎ！「あの高額保守」はいらないんだ！

設問

「Oracle」と回答した人への質問です。データベースのバージョンを教えてください。



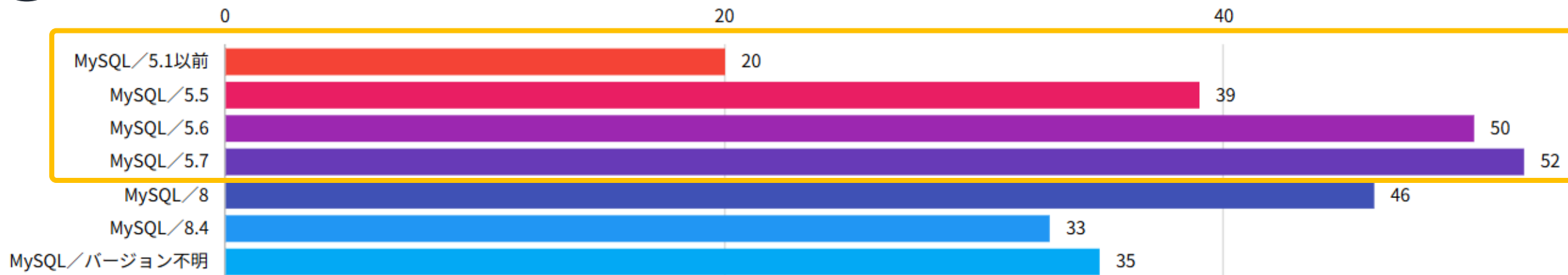
Oracle 9i以前の利用が最も多いという、ちょっと考えられない結果だが、
その後も保守対象外のバージョンが多くかなりの割合で「サポート無視」
のユーザーがOracleを使い続けていることは間違いないと思われる。

第3位:MySQL

MySQLは、5.x系がまだまだ主役！

設問

「MySQL」と回答した人への質問です。データベースのバージョンを教えてください。



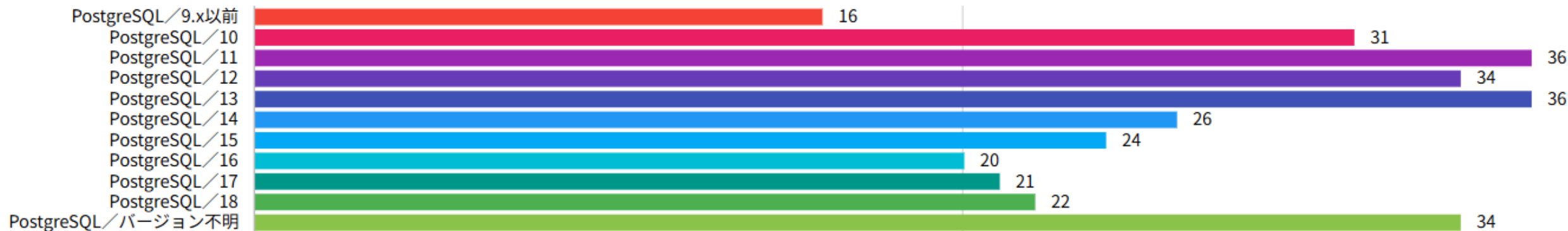
こちら、昔懐かしいと思っていた5.x系が過半を占める結果となった。アプリケーション「開発との兼ね合い」と「気軽に利用できるOSS」さらに、「脆弱性があっても直接攻撃にさらされない」の3点が要因か・・・

第4位:PostgreSQL

どのバージョンでも、いつまでも自由に使えるPostgreSQL・・・なの？

設問

「PostgreSQL」と回答した人への質問です。データベースのバージョンを教えてください。



「PostgreSQLっぽい」というと少々問題かも知れませんが、2017年以降の各バージョンがまんべんなく利用されている。これは、長く利用する事の多いDBとしては順当。定期的な更新が進んでいる？

※ 第4位:PostgreSQL 補足

なんだ！会場に詳しい人がいっぱい居るじゃないか！！



「こういうことじゃない？」という要因が思い当たる方がいらっしゃいましたら、是非挙手してご発言して頂けると助かります！

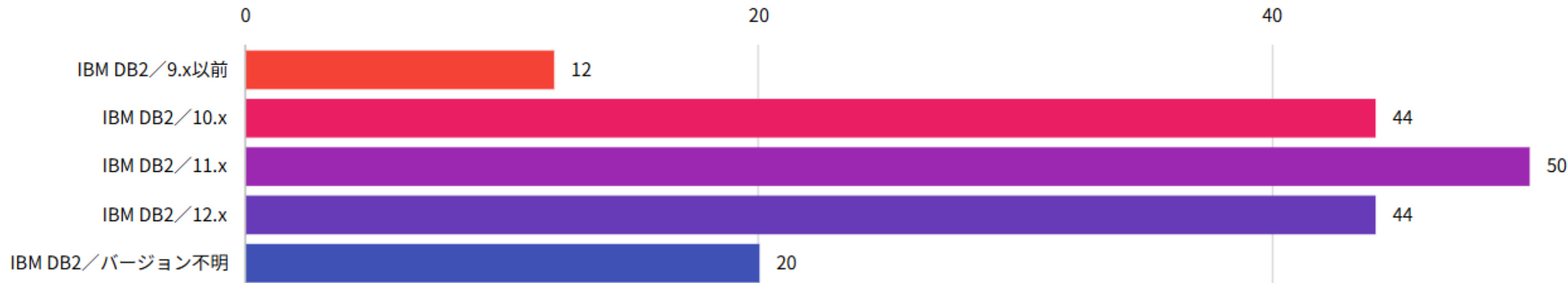
PostgreSQL 10	2017/10
PostgreSQL 11	2018/10
PostgreSQL 12	2019/10
PostgreSQL 13	2020/09
PostgreSQL 14	2021/09
PostgreSQL 15	2022/10
PostgreSQL 16	2023/09
PostgreSQL 17	2024/09

第5位:DB2

リプレイスしにくいシステム用のDBとして需要だが、それがあること自体が凄い！

設問

「DB2」と回答した人への質問です。データベースのバージョンを教えてください。

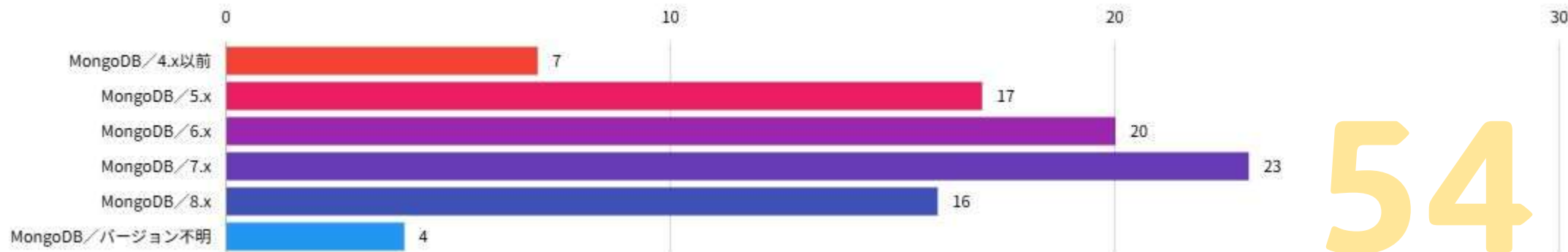


DB2は12.xのリリースでも2016年なので、バージョン差はほぼその導入時期と思わ、汎用DBというより、その利用の用途も特定のアプリケーションを利用するために導入していると思われる。

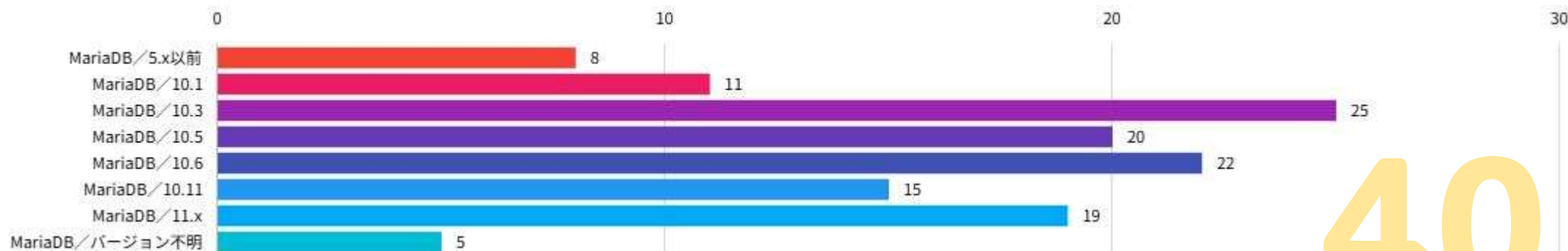
その他①

名前も似てるけど、傾向も似ている...

MariaDB



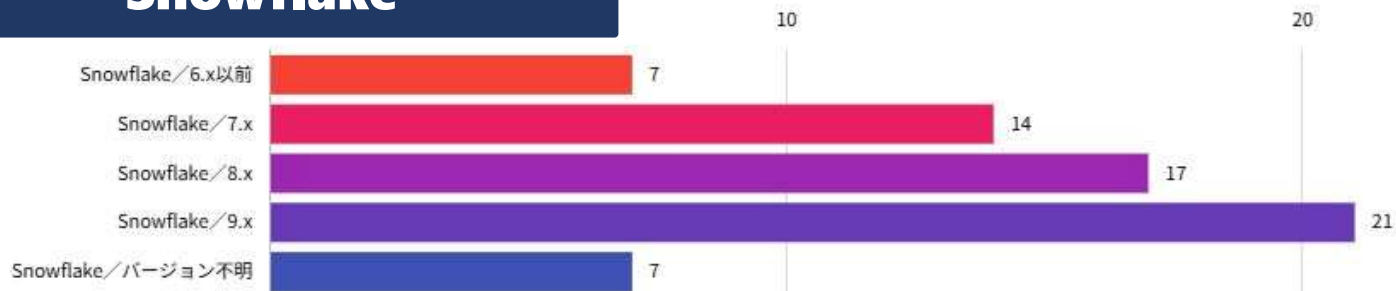
MongoDB



その他②

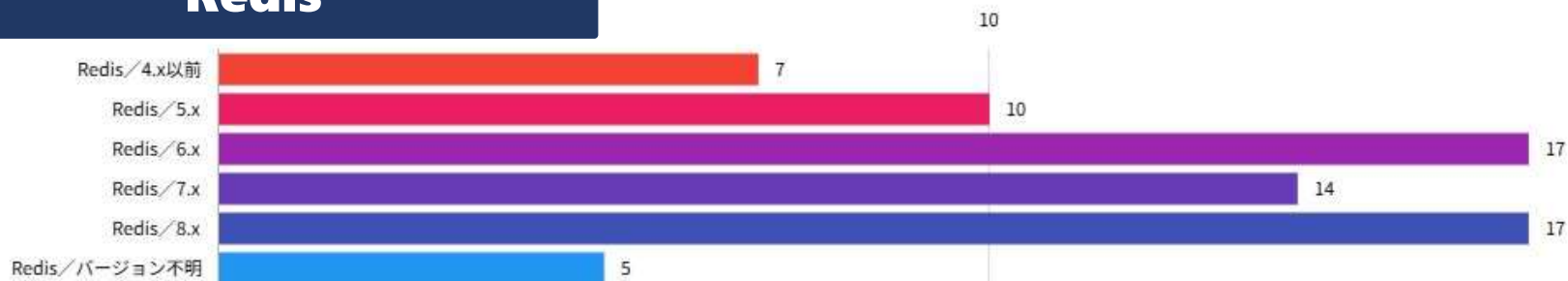
新興DBがレガシーDBを追いやる形で、今後もっとシェアを拡大できるか？

Snowflake



38

Redis



34

Databricks Runtime



31

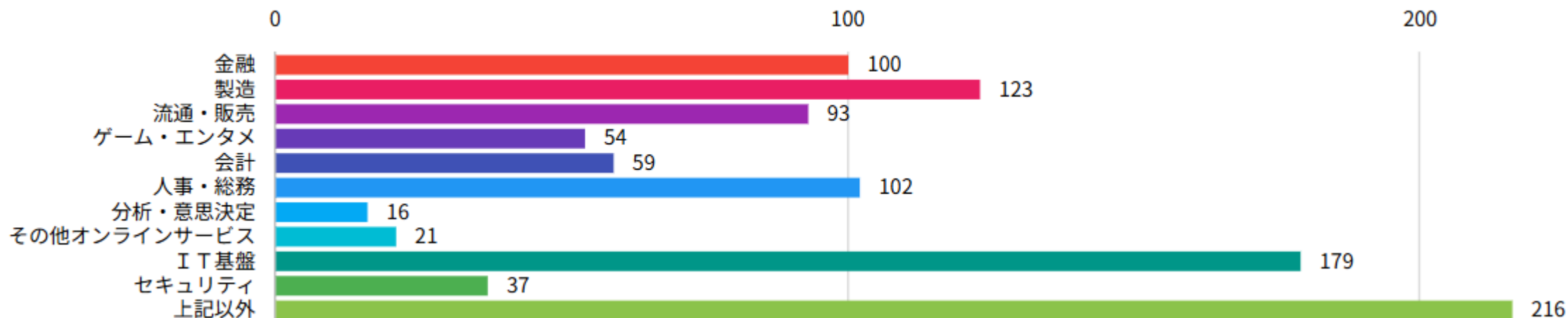


続いて、アンケートに
ご回答いただいた
1,000名の方をもう
少し深掘りしてみました。

システム・担当のカテゴリ

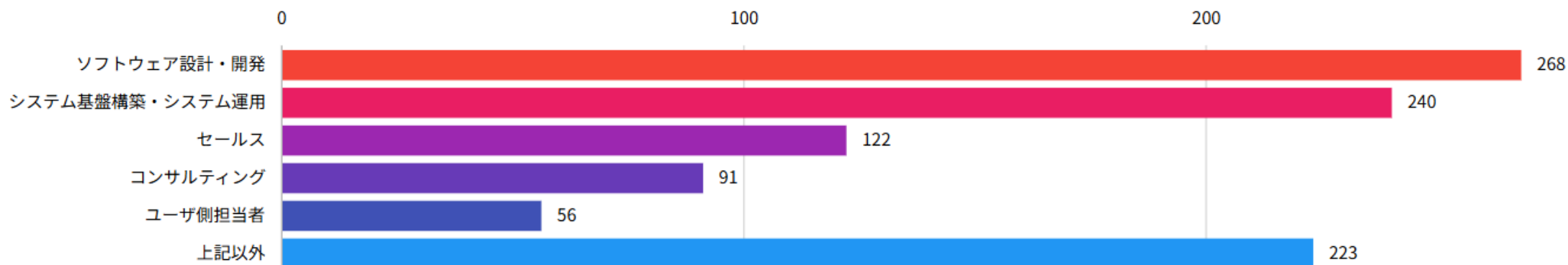
設問

あなたが主として関わっているシステムのカテゴリを一つ選択してください。



設問

あなたの担当業務のカテゴリとして近いものを一つ選択してください。



データベースの稼働環境

設問

あなたが現在お使いの、あるいは、導入しようとしているデータベースシステムが稼動する環境は以下のどちらにあたりますか。あてはまるもの全て選択してください。



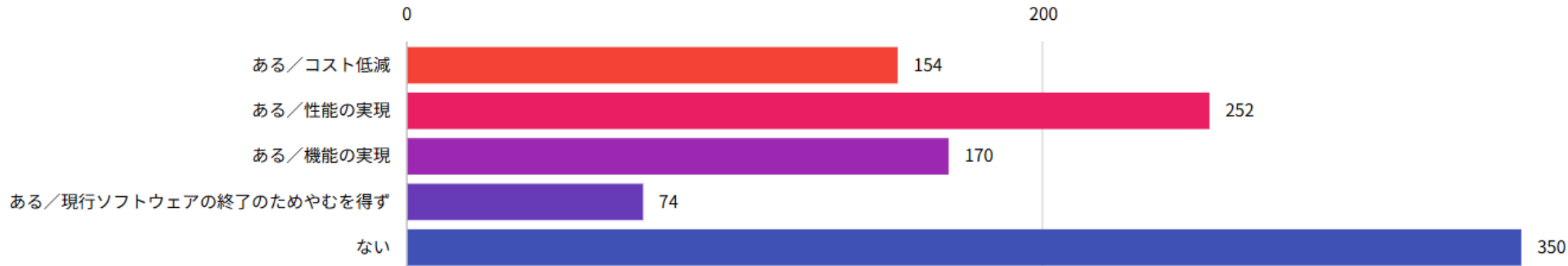
まだオンプレミス環境の利用が多いものの、「最後の砦感」のあるRDBもさすがに仮想化・クラウド化への移行が進行中

オンプレミス ⇒ 仮想化基盤 ⇒ IaaS/PaaS

データベースの移行理由

設問

データベースソフトウェアの移行を実施あるいは検討したことはありますか。その主たる目的は何ですか。



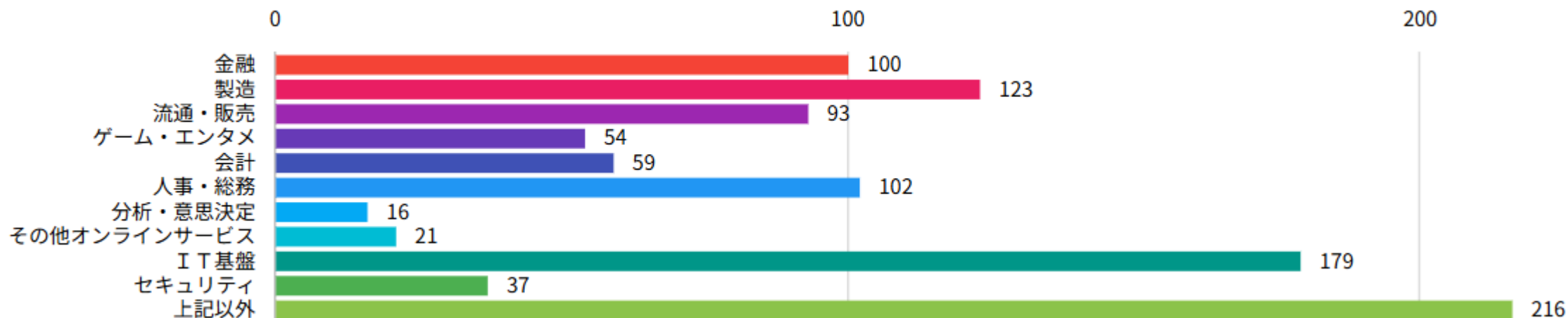
RDB分野はITにおいては「枯れた分野」と呼ばれて久しいものの移行の実施・検討理由はコストではなく、「性能」と「機能」の拡充だった！

「実はRDBって、狭義では全然枯れてない？」

システム・担当のカテゴリ

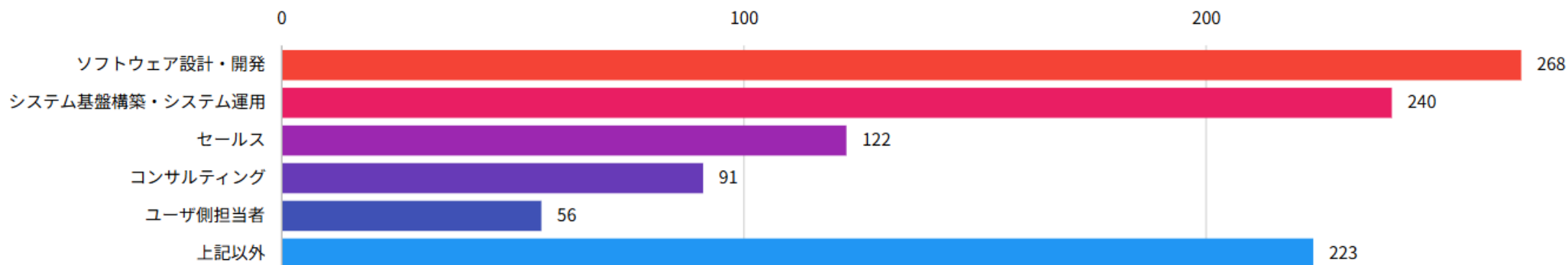
設問

あなたが主として関わっているシステムのカテゴリを一つ選択してください。



設問

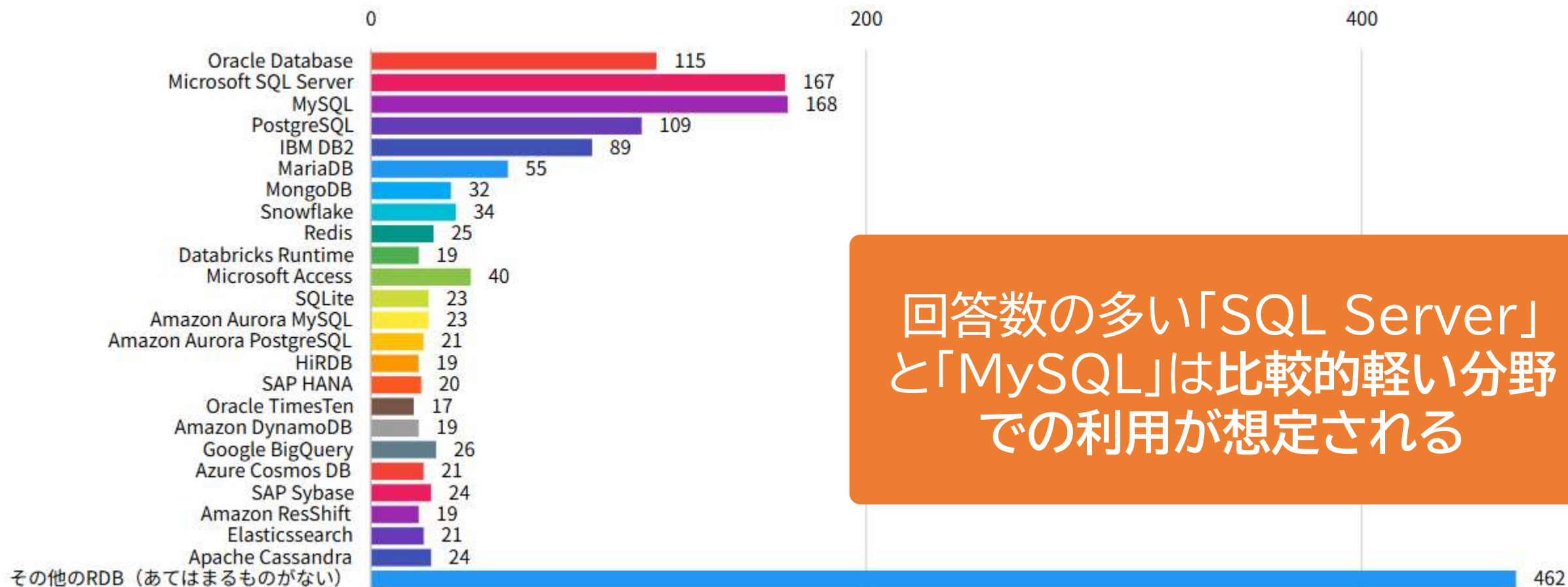
あなたの担当業務のカテゴリとして近いものを一つ選択してください。



停止を検討しているデータベース

設問

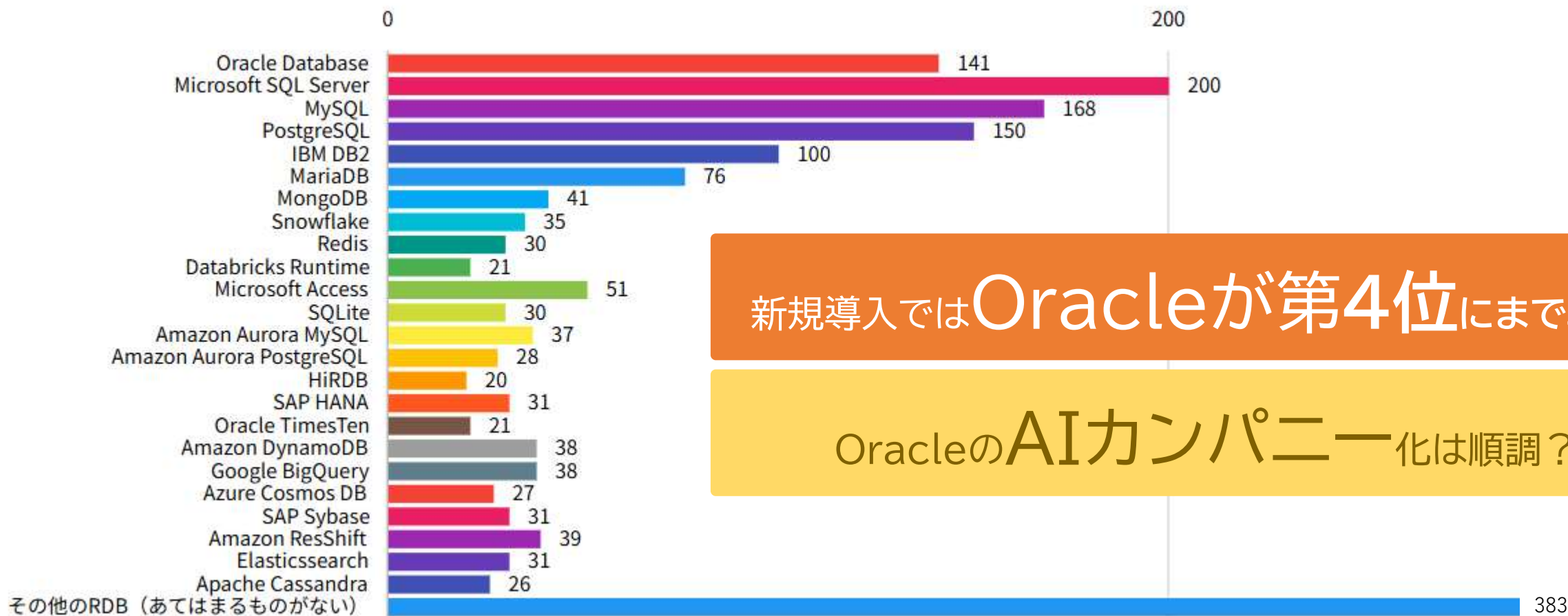
データベースソフトウェアの移行を実施あるいは検討したことはありますか。その主たる目的は何ですか。



新規導入を検討しているデータベース

設問

業務で今後に使用しようと検討しているデータベースソフトウェアを記入してください。



新規導入ではOracleが第4位にまで転落。

OracleのAIカンパニー化は順調？

結論：リプレイス作業が重いRDBの世界でも、 ようやく高コストな製品のリプレイスが進んだ！

やっぱり、毎年サポート費
を値上げするミドルウェア
は、当然のように中長期で
見るとユーザーの離反を
招くことになった…。

ただし、RDBのような移行
の障壁が高い分野は、
それに15年もかかって
しまった…。



つづいて、前回との比較です！



DBの利用者数



		2022年	2025年
第1位	Oracle	314	312
第2位	SQL Server	243	279
第3位	MySQL	203	168
第4位	PostgreSQL	194	150
第5位	DB2	104	107



DB2が微増して
いたり、なんか腑に落ち
ない結果でしたが、
前回と今回で集計方法
が少し異なるので、その
せいかもしれません。

今後もJPUGとして
定点観測を実施して
いきます。

あと・・・

Oracleの2位は、
集計の妙かと思っ
ましたが・・・。

今後はRDBと言えば「SQL Server」
のマイクロソフト1強時代が来るかも？

まとめ



気づかない
うちに

Oracle時代は終焉していたっぽい

DBは四皇による群雄割拠の時代に

「Oracle」「SQLServer」「MySQL」「PostgreSQL」

ワンピースっぽくしてみた！

PostgreSQLは、基幹系や近い箇所での利用
は拡大してそうだが、RDB全体では今一歩

一気に行かないのがポスグレらしい…

DB利用調査報告2025

(日本国内調査)

ご清聴ありがとうございました。